

諫早湾シギ・チドリ類 カウント中間報告
1997-1998 (締め切り後=その1)

日本野鳥の会長崎県支部

	4月28日	5月5日	5月24日	6月1日	7月13日	7月20日	7月26日	8月3日	8月10日	8月15日	8月24日
コチドリ											
シロチドリ											
メダイチドリ											
オオメダイチドリ											
コバシチドリ											
ムナグロ			10								
ダイゼン	480	+							284	268	371
タゲリ											
キョウジョシギ	1								5		
トウネン											1
ウズラシギ											
ハマシギ	5500±	8000±							210	93	2
サルハマシギ											
コオバシギ										5	1
オバシギ					2				2		15
エリマキシギ											
キリアイ											
オオハシシギ											
ツルシギ											
コアオアシシギ										1	
アオアシシギ	33	+	15				1		100	58	27
カラフトアオアシシギ											
キアシシギ									3	3	
イソシギ											
ソリハシシギ			6						16	2	1
オグロシギ											
オオソリハシシギ	27	+							6		2
ダイシャクシギ		+			28					42	8
ホウロクシギ	150±	+		39	73		4	48	116	42	19
チュウシャクシギ	396	+	45		141						
ハリモモチュウシャクシギ											
ソリハシセイタカシギ											
種類数	7	7	4	不明	4	不明		2	11	10	11
シギ・チドリ個体数	6587±	10000±	76	49	244	84	5	48	812	517	477
その他の鳥											
(ツクシガモ)		20		1	1		1	1	1	1	
(フラミンゴ)				1	1		1	1	1	1	
(オナガガモ)				8							
(マガモ)				9							
(ヘラサギ)	1										

+・・・観察できたがカウントはしなかった。数字が前にあるときはそれ以上生息
±・・・この数前後

堤防締め切り前は干潮時には干潟全面に散らばって餌をとっていたシギ・チドリが、4月14日の締め切り後は堤防の波打ち際に集まっている。以前より移動が激しいため、1日1回のカウントでは正確な数字はわからないと思われる。前後に比べ極端に少ないものは観察漏れの可能性あり
まとめ:山口雅生